

Lesson Study Analyst 操作マニュアル

= 3.集計・レポート・保存 =

3-1.集計機能

Lesson Study Analystでは期間記録の各時間や相互作用の種類と数など入力した結果をリアルタイムで集計していますので、どのタイミングでも集計結果を閲覧することができます。

①フッターメニューの集計をタップ



②集計画面に変わり、期間記録と相互作用が表と
なって記録数が表示されます。

期間記録では各期間の時間と全体に対する割合が自動算出され、表示されます。



3-2.レポート機能

集計された結果はその場でレポートとしてPDF化し、保存、送信することが可能です。

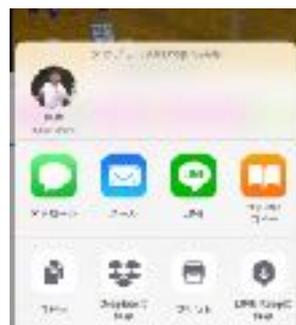
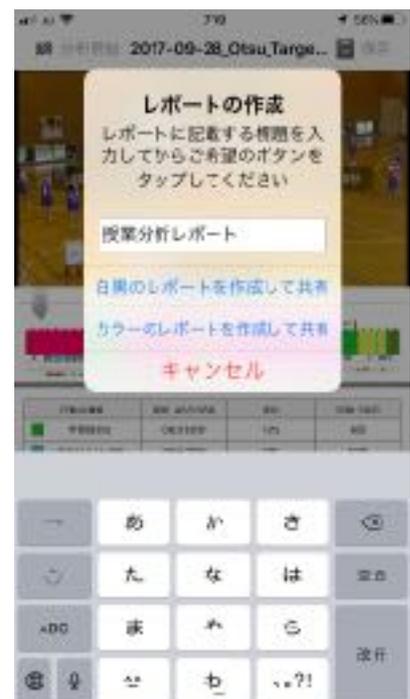
レポートにはカラー版と白黒版が用意されていますので、利用用途に応じてレポート作成時に選択して作成してください。

①フッターのレポートアイコンをタップ



②レポートの名称を記入し、白黒かカラーを選択します。

③送信または保存先の選択画面が表示されますので選択してください。教師へのその場でのレポートはLINEで送るのが便利ですが保存しておくにはブックやファイルに保存するのがお勧めです。



3-3.レポートの内容

授業評価レポートには

- ・タイムラインと総合作用のプロット
 - ・タイムラインの集計結果表
 - ・相互作用の集計結果グラフと表
- がA4一枚のサイズでPDF化されます。



3-4.分析データの保存

分析したデータはヘッダーメニューの保存アイコンをタップして保存することができます。



保存タイプは

- ・プロジェクトを保存：動画と分析結果を一緒に保存
 - ・分析データのみ保存
 - ・分析データをアップ
- の3種類です。



プロジェクトを保存は、動画をアプリに読み込んで分析し、動画と分析結果を結びつけた状態で保存するときに利用します。

分析データのみ保存はCSV形式でiPad内のファイルの授業分析のCAVフォルダに保存されます。

分析データをアップは、独自のストリーミングサーバをご用意いただいた時にそのサーバにアップロードすることができます。